

## 第6回 高知港海岸景観・利便性等検討会

### 第5回高知港海岸景観・利便性等検討会の主な意見について

---

令和2年2月21日

高知県土木部港湾・海岸課  
国土交通省四国地方整備局

# 2-1. 景観利便性に関する主な意見

| 意見等 |                                                                                                  | 対応（案）                                                                                                       | 対応<br>頁          |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| ①   | 壁式堤防の中間点や盛土部の切り通しに雨水がたまり易くなる。 <u>雨水排水に留意して検討</u> を進めて頂きたい。                                       | 雨水排水の <u>考え方を検討整理し、図面に整理</u> した。                                                                            | 資料-3<br>p.29     |
| ②   | 築山は、津波に対する <u>避難場所でないことを周知</u> する必要がある。また、切り通しの高さは、発生頻度の高い津波の津波高より高く <u>防災上問題のないことを記載</u> してほしい。 | 築山への園路の手前に、築山が避難場所でないことを周知する <u>注意・情報標識を設置</u> した。防災上問題のないことは大前提であり、無秩序に様々な標識が出ないように、 <u>種類や数を絞るもの</u> とした。 | 資料- 3<br>p.24,25 |
| ③   | 今後、液状化するエリアを確認して津波避難ビルまでの <u>避難の検証</u> を行って頂きたい。                                                 | 検証を行い、液状化の条件下において、目標時間までに全員の <u>避難が可能</u> であることを確認した。                                                       | 資料-3<br>p.26,27  |
| ④   | 壁式堤防のコンクリート表面は、人工的でなく、経年変化に <u>対応できる素材</u> であると良い。                                               | 壁式堤防のコンクリート表面は、検討・確認を行い基本的には「 <u>はつり仕上げ</u> 」とした。                                                           | 資料-3<br>p.4~7    |
| ⑤   | 中央展望台については、風などによる <u>自浄作用を期待できる構造</u> (角にRをつける)にすると良い。                                           | 中央展望台屋上部は、 <u>風の取り込みや視界の開放ができる構造</u> (低壁＋高欄柵)を検討した。                                                         | 資料-3<br>p.3      |
| ⑥   | 津波避難時を考慮して、捨石護岸の <u>間詰めや傾斜</u> を大人が駆け上がれるものにするとう良い。                                              | 捨石護岸は、間詰めを <u>目地で処理</u> し、上部を <u>ラウンディング</u> するとともに、階段については <u>園路と同じ幅を確保</u> することとした。                       | 資料-3<br>p.21     |

# 2-1. 景観利便性に関する主な意見

| 意見等 |                                                                             | 対応（案）                                                                                         | 対応<br>頁          |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| ⑦   | 壁式堤防と展望台部等の壁面の仕上げを変えた方が良い。                                                  | 壁式堤防のコンクリート表面は、壁面を基本的には「 <u>はつり仕上げ</u> 」で、場所により突出部を「 <u>打放し</u> 」、歩行部を「 <u>洗出し</u> 」で仕上げを変えた。 | 資料-3<br>p.4~7    |
| ⑧   | 壁式堤防の高欄側は、 <u>地覆をなくす</u> 等の松葉等が溜まりにくい構造を検討していく必要がある。                        | 壁式堤防の高欄側は、 <u>地覆をなくす</u> 構造を検討した。                                                             | 資料-3<br>p. 4     |
| ⑨   | <u>結節点の構造</u> はできるだけシンプルな構造で、止水性能を必ず確保できる構造となるように、高知港海岸地震・津波検討委員会で検討して頂きたい。 | 止水性能を必ず確保できる構造で、 <u>結節部における安全性について検討</u> した。                                                  | 資料-4             |
| ⑩   | 壁式堤防の天端を工夫し、登ったり危険な使われ方をしないよう <u>工夫が必要</u> である。                             | 壁式堤防の立壁天端（海側）には、登れないよう <u>傾斜を設け</u> 、高欄（陸側）の柵は、児童などのよじ登りを防止するため <u>縦格子を採用</u> した。             | 資料-3<br>p. 4 ,13 |
| ⑪   | 転落防止の柵は、目立たない様に明るい色彩が望ましい。                                                  | 柵の色彩は検討・確認を行い、無彩色の「 <u>ライトグレー</u> 」とした。                                                       | 資料-3<br>p.12~13  |
| ⑫   | 避難誘導はパネルだけでなく、 <u>地面に埋め込み型</u> で避難誘導ができるものがあると良い。                           | 避難誘導標識は、無秩序に様々な標識が出ないように、設置形態を「 <u>自立・壁面型</u> 」に絞るものとした。                                      | 資料-3<br>p.24~25  |
| ⑬   | 次年度以降も、 <u>高知市と協力</u> し、避難方策を検討して行って欲しい。                                    | 避難標識の配置検討において、 <u>高知市と連携</u> し、避難誘導サインの表示内容等の確認を行った。今後も引き続き連携しつつ検討を進める。                       | 資料-3<br>p.24     |